

ふるさとと納税

返礼品ではなく、地域の未来を選びませんか

ふるさと納税による減収額 約8億2,000万円

問／財政課 ☎463-3179

みんなの朝霞を支えるために ～地域のためにできること～

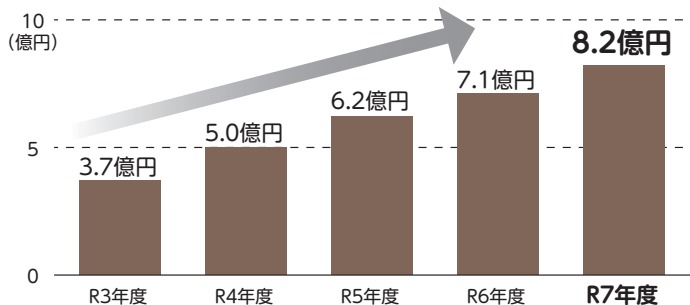
朝霞市ではふるさと納税により、令和7年度で約8億円の税金が他自治体へ流出しています。財源減少で福祉や公共サービスに影響が出るおそれがあります。

市民の皆さんには、この現状を知り、改めて地域の未来を支える方法について考えていただきたいと願っています。地域の「ふるさと」を守るために、ご理解・ご協力をお願いします。

詳しくは、右下のコードの市ホームページをご確認ください。



減収額の推移



8.2億円を行政サービスに例えると

例えば…

保育園の建設費用

約3園分



例えば…

道路の補修費用

約42km分



朝霞市から熊谷市までの直線距離(1m幅)

例えば…

放課後児童
クラブの運営費用

約1年分



例えば…

ごみの収集・
運搬にかかる費用

約1年半分



寄付金の控除はワンストップ特例制度を利用すると市の負担が増加

国の所得税控除が、市や県の住民税控除に転換され、市の負担が増加します。

※ふるさと納税の控除手続きは、スマートフォンから簡単に確定申告できます。



あなたが暮らすこのまちにも応援してほしい未来があります。

令和7年度ふるさと納税寄付額 埼玉県ワースト1

問／産業振興課 ☎463-1903 ✉sangyo_sinko@city.asaka.lg.jp

これから始まる、新しい挑戦

～私たちのまちの魅力、もっと全国へ！～

令和7年度の朝霞市へのふるさと納税寄付額は、埼玉県内63市町村の中で最下位の約519万円でした。悔しい結果ではありますが、「まだ全国へ魅力を伝えきれていない証拠」と前向きに捉えています。

ふるさと納税は寄付額競争ではなく、自然・特産物・暮らしを知ってもらいファンを増やすきっかけです。市では今後も、新しい返礼品の開拓をしていきますが、市だけではなく、地域の皆さんの「うちのまちは素晴らしい」という誇りとご協力が不可欠です。

自慢の特産品や魅力的な事業者のアイデア、また「こういう返礼品があったら嬉しい」といったご意見をぜひお寄せください。ピンチはチャンス。挽回と成長に向けて、皆さんのアイデアをお待ちしています。

令和7年度ふるさと納税寄付額埼玉県ワースト1位

ここからの挽回と成長

次への挑戦

魅力的な事業者のアイデア募集



ピンチはチャンス



ふるさと納税返礼品提供事業者を募集しています！



商品やサービスを全国にPRできる



販路を開拓・拡大できる



返礼品の送料や手数料は無料

※返礼品として取り扱うためには地場産品基準を満たした商品やサービスであることが必要です。商品やサービスの情報とともにお問い合わせください。